

# 令和4年度 青森支部保険者機能強化予算(案)について

# 令和4年度 青森支部医療費適正化等予算案について

分野	区分	新規・継続	取組名	令和4年度予算
医療費適正化 対策経費	企画部門 関係	継続	お薬手帳カバーを活用したジェネリック医薬品の使用促進 県内約600の全薬局に対し、ジェネリック医薬品希望の表示をしたお薬手帳カバーを配布し、ジェネリック医薬品の切換えツールとして使用してもらい、カードの提示や、シールを張るという作業を省いて、加入者がより簡単にジェネリック希望の意思表示ができるようにする。	3,498千円
		継続	関係団体と連携したジェネリック医薬品使用セミナー 青森県薬剤師会と連携して、主として加入者に向けたセミナーを行う。セミナーでは、ジェネリック医薬品の安全性、安定供給への現状を中心に外部講師による講演を実施するほか、支部におけるジェネリック医薬品の使用割合を提供しさらなる使用促進を図る。	220千円
		継続	地元大学と連携した医療費等の分析 支部職員からの医療費分析等に係る相談対応、助言・指導を実施していただくことにより、青森支部で行う調査分析業務の質の向上を図ることを目的として、青森県の健康・医療状況に知見を有する外部有識者に調査分析業務のアドバイザー業務を委託する。	199千円
		継続	有識者の助言に基づく加入者等の行動変容を促す広報物等の作成 加入者等の適正受診や健診受診等への行動変容を促すために、既存の勧奨文書やリーフレット等の広報物について、外部有識者からナッジ理論に基づく助言・指導を受け、効果的な広報物を作成する。	50千円
	業務部門 関係	新規	柔整療養費の適正受診にかかる啓発 部位を変え漫然と施術を続ける「部位転がし」が疑われケースもあるため、長期施術者及びその予備群に特化した啓発を行う。また、初めて接骨院・整骨院で施術を受ける、若年層に正しい柔整療養費のしくみを知ってもらうとともに、その若年層を通して被保険者にも間接的に啓発を行うこととしたい。	787千円
				合 計

# 令和4年度 青森支部医療費適正化等予算案について

分野	区分	新規・継続	取組名	令和4年度予算
広報・意見発信経費	紙媒体による広報	継続	<u>納入告知書同封チラシ</u> 協会けんぽの事業や財政状況、医療保険制度の見直しなどについて周知を図るため、事業所あてに毎月送付される保険料の納入告知書に同封する広報チラシを作成するもの。	2,559千円
		継続	<u>地方自治体や関係団体と連携した健康宣言事業等にかかる広報</u> 健康宣言登録事業所数の増加、健康経営の普及を目的として、協定を締結している地方自治体や商工会議所連合会等経済5団体、医療関係団体と連携して健康宣言事業に関するパンフレットを作成し、広報を実施する。	475千円
	その他の広報	新規	<u>web広告や情報誌等を活用した医療費分析結果等の周知</u> 協会けんぽ青森支部のレセプト・健診データをもとにしたポイントを加入者目線でwebや情報誌等、様々な広告手段を通じて周知広報し医療費適正化を図る。	3,201千円
		継続	<u>新聞広告を活用した協会の事業内容等の周知</u> さらなるジェネリック医薬品使用促進のため、地方紙の広告枠を使い、年2回のジェネリック医薬品切り換え通知発送に合わせた広告を行うほか健康経営優良法人の申請時期にあわせた健康経営推進にかかる広告を行う。また、年度末に支部長による新年度を迎えるにあたっての抱負や特に推進する事業内容を周知することで、知名度の向上、スムーズな次年度の事業活動につながる。	966千円
			合計	7,201千円
支部医療費適正化等予算 合計				11,955千円

# 令和4年度 青森支部保健事業予算案について

分野	区分	新規・継続	取組名	令和4年度予算
健診経費	事業者健診の結果データの取得	継続	・事業者健診結果のデータ取得に係る業務（外部委託）	6,220千円
		継続	・事業者健診結果のデータ取得に係る業務	753千円
	集団健診	継続	・ショッピングセンターにおける「まちかど健診」（特定健診）の実施	3,399千円
		継続	・集合バス健診の実施	528千円
	健診推進経費	継続	・生活習慣病予防健診・事業者健診データ取得・特定健診における健診推進経費	3,168千円
	健診受診 勧奨等経費	変更	・次年度特定健診デビュー年齢対象者への受診勧奨業務 ※令和2年度までは「郵送型血液検査サービスを利用した特定健診デビュー年齢対象者への受診勧奨」を実施していたが、効果検証の結果、費用対効果の観点から令和3年度は血液検査を実施せず、勧奨通知のみの実施をすることとした。	156千円
		継続	・令和5年度健診案内に同封するパンフレットの作成	3,129千円
		継続	・新規被扶養者及び特定健診未受診者への受診勧奨業務	2,882千円
		新規	・健康宣言事業所の事業主と連携した被扶養者に対する受診勧奨業務	132千円
				合 計

# 令和4年度 青森支部保健事業予算案について

分野	区分	新規・継続	取組名	令和4年度予算
保健指導 経費	保健指導に係る 事務経費	継続	・保健指導に係る事務経費	403千円
	保健指導 委託	継続	・血液検査による特定保健指導の効果測定	2,640千円
	保健指導推進経費	継続	・保健指導推進経費	723千円
	保健指導利用 勸奨経費	継続	・特定保健指導勸奨のためのチラシ等の作製	288千円
				合 計
重症化予防 事業経費	未治療者受診勸奨	継続	・未治療者の受診勸奨業務（文書及び電話）	6,490千円
	重症化予防対策	継続	・糖尿病性腎症重症化予防業務	53千円
				合 計
コラボヘルス 事業経費・ その他の経費	コラボヘルス事業	継続	・データヘルス計画の実施（コラボヘルス事業）	3,338千円
	その他の保健事業	継続	・8020自分の歯を大切に！	3,540千円
		継続	・メタボリックシンドロームの予防・解消のための生活習慣改善提案兼高血圧・糖尿病に係る受診勸奨通知	10,959千円
				合 計
支部保健事業予算 合計				48,801千円

# 支部保険者機能強化予算の評議会との関係（標準的なプロセスの例）

